

展示室1d 季節のうつろい 夏から秋へ

2023年7月11日(火)-11月5日(日)

○印は9月3日(日)まで、●印は9月5日(火)から、◎は10月9日まで

日本では古来、床の間や茶室の掛軸を掛け替え、花や置物を飾り、四季折々を楽しみながら来客をもてなす文化があります。本展では、当館が所蔵する日本画と工芸の組み合わせにより、夏から秋への季節にふさわしい作品を紹介します。

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
かいとうりん 垣内 雲嶙	1845-1919	○	富士	不詳	紙本墨画
かわいぎょくどう 川合 玉堂	1873-1957	●	月	1899頃	紙本墨画
		○	はぼくさんすい 破墨山水	1913頃	紙本墨画
かわいぎょくどう 川合 玉堂 絵 ふくだきよすい 福田 旭水 器	1873-1957 1856-1928	●	きんかざんやき めいろうぶね 金華山焼 銘鶉舟	1921-1923 頃	灰釉、鉄釉、赤絵、陶器
とくだりんさい 徳田 隣斎	1880-1947	●	ちゅうしやう 中宵	1920	絹本着色
		○	ぎよそんぼんか 漁村晩夏	不詳	絹本墨画
		●	四季草花図	不詳	紙本金地着色
たまやしゆんき 玉舎 春輝	1880-1948	○	磯辺	1933	紙本着色
まえだせいぞん 前田 青邨	1885-1977	○	えんうんことう 烟雲古塔	1924	絹本墨画
		○	いちじく 無花果	不詳	紙本着色
		○	茄子	不詳	紙本墨画淡彩
かわさきしょうこ 川崎 小虎	1886-1977	●	そよぶく風	1937	紙本着色
		○	七面鳥とひまわり	1938	紙本着色
		○	雨後の砂浜	1941	紙本着色
		●	草の実 (秋の野芥子) のげし	1955頃	紙本着色
		●	麦と野鼠 のねずみ	1967	紙本着色
		○	ひるがね 晝顔	1970頃	紙本墨画淡彩
		○	初秋	1972~73	紙本墨画
		●	山の秋 ぶどう	1973	紙本墨画
		○	麻布にざくろ	1975	紙本着色
ささきしょうぶん 佐々木 尚文	1890-1970	●	ちごもんじゆ えぐちふげん 稚児文殊・江口普賢	昭和初期	絹本着色
		○	りよくちく はくほう とうか 緑竹・白鳳・桐花	昭和初期	絹本着色
いわたとうしち 岩田 藤七	1893-1980	●	花器	1960	宙吹き、色ガラス
		○	みずさし 水指	1973	宙吹き、色ガラス
		○	かい 貝	1976	宙吹き、色ガラス
ごだい かとう こうべえ 五代 加藤 幸兵衛	1893-1982	●	きんらんで ごす そうかえ みずさし 金欄手呉須草花絵水指	1975	金欄手、呉須、磁器
あらかわ とよぞう 荒川 豊藏	1894-1985		からつふうちやわん めいやまのは 唐津風茶碗 銘山ノ端	1953	灰釉、陶器
		●	しの きくこうごう 志野菊香合	1954	志野、陶器
		●	志野蟹香合	1964	志野、陶器

所蔵品展示目録

※都合により内容を変更する場合があります

		● せと ぐろきんさいこのはもんちやわん 瀬戸黒金彩木葉文茶碗	1971	瀬戸黒、陶器
		● き せ と たけ は ない け めいへきれき 黄瀬戸竹花生 銘露塵	1974	黄瀬戸、陶器
かわせ ちくおう 川瀬 竹翁	1894-1983	● せいじ かちようきんらんで せんさんびん 青地スシ花鳥金欄手盛蓋瓶	1970	金欄手、陶器
かがみ こうぞう 各務 鑛三	1896-1985	○ 瓜文皿	1937-38	グラヴェール、被せガラス
		○ なつめ 棗	1971	型吹き、カット、クリスタルガラス
		○ ささもん 笹文花器	1972	宙吹き、グラヴェール、クリスタルガラス
		● 水指	1976	宙吹き、気泡封入、クリスタルガラス
		○ ひさごがた 瓢形花器	1983	宙吹き、カット、クリスタルガラス
さかい ほんいち 坂井 範一	1899-1981	● ゆきたけ 雪竹	1959頃	紙、墨、グアッシュ
こやま ふじお 小山 富士夫	1900-1975	たねがしまちやわん めいしばぎ 種子島茶碗 銘柴垣	1974	焼締、陶器
		まだらからつ 斑唐津水指	1964年頃	唐津、陶器
はせがわ ちようふう 長谷川 朝風	1901-1977	● 収穫	1945	紙本着色
かとう えいぞう 加藤 栄三	1906-1972	○ 朝顔	不詳	紙本着色
つかもと かいじ 塚本 快示	1912-1990	◎ はくじ ちようこもんおおざら 白瓷鳥刻文大皿	1978	白磁、磁器
		○ せいはいくじ りんかわん 青白磁輪花碗	1981	青白磁、磁器
		● せいはいくじごうす 青白磁合子	1982	青白磁、磁器
むねひろ りきぞう 宗廣 力三	1914-1989	● あいじむぎもんようかすりきもの 藍地麦文様絁着物	1977	絁、紬、絹
		● あいじ しま まるもんようかすりきもの 藍地縞に丸文様絁着物	1985	絁、紬、絹
かとう とういち 加藤 東一	1916-1996	○ あゆ 鮎（素描）	1973	紙、パステル、色鉛筆、水彩
		○ きんかざん 金華山（素描）	1973	紙、パステル
		● かんぼうろう 冠峰楼（素描）	1973	紙、パステル
かとう たくお 加藤 卓男	1917-2005	◎ さんさいかき めいそうよう 三彩花器 銘爽容	1990	三彩、陶器
おおはし もものすけ 大橋 桃之輔	1926-1996	○ ゆてき 油滴花器	1981	油滴、陶器
すずき おさむ 鈴木 藏	1934-	◎ 志野花器	1985	志野、陶器
かとう こうぞう 加藤 孝造	1935-2023	◎ 志野陶宮	1980	志野、陶器
		◎ 瀬戸黒茶碗	2017	瀬戸黒、陶器
とよば せいや 豊場 惺也	1942-	○ 粉吹茶碗	2004-05	粉吹、陶器
つちや よしのり 土屋 順紀	1954-	○ もんしゃきもの おもて 紋紗着物「水の面」	2001	紗、絁、絹
		○ きじやくなつぎく 紋紗着尺「夏菊」	2003	紗、絁、絹
わかお けい 若尾 経	1967-	ぞうげじごうす 象牙瓷合子	2014	象牙瓷、陶器
たなべちくうんさい しょうちく 田辺竹雲齋(小竹)	1973-	つながり一現在心・過去心・未来心	2013	黒竹、真竹